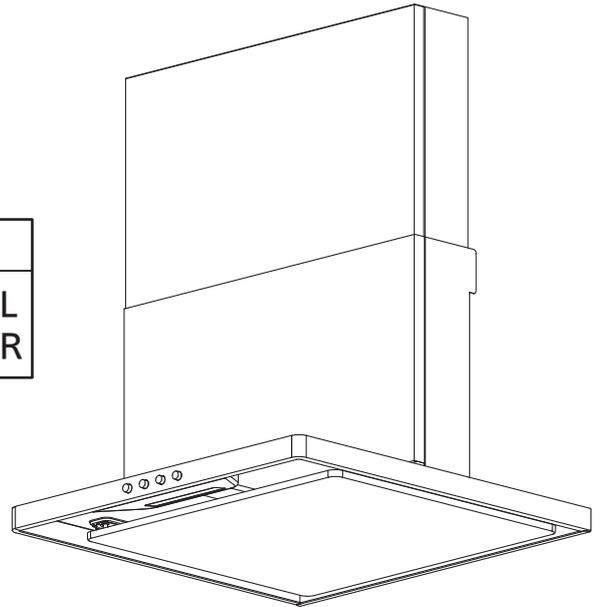


取扱説明書 保証書付

製品名

60cm幅	75cm幅	90cm幅
NFG6S20MSIL	NFG7S20MSIL	NFG9S20MSIL
NFG6S20MSIR	NFG7S20MSIR	NFG9S20MSIR



このたびは、ノーリツのレンジフードをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しく安全にお使いください。「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。
- この取扱説明書の18ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- 来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使いかたをされると、著しく寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点があれば販売店または、弊社窓口にお問い合わせください。

もくじ

1. 使用前に	
安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	5
2. 使いかた	
使いかた	6
3. 点検・お手入れ・他	
お手入れ	7
故障かな?と思ったら	15
仕様・アフターサービス	16
長期使用製品安全表示制度について	17
保証書	18

安全上のご注意 (必ずお守りください) ①

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください

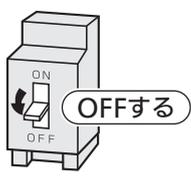
使用される方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を理解して正しく使用してください。

■危害・損害の程度による内容の区分

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意、禁止内容の絵表示

 必ず守る	 アースする	 禁止	 水ぬれ禁止
 ぬれ手禁止	 分解禁止	 接触禁止	

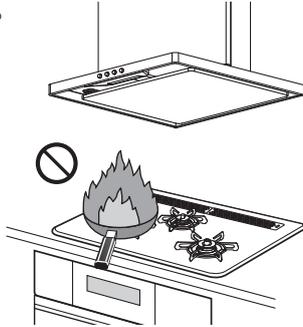
 警告	
 必ず守る ・電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く 火災の原因になります。	 禁止 ・交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。
 禁止 ・コンセントや配線器具の定格を超える接続はしない たこ足配線などで定格を超えて発熱し、火災の原因になります。	 禁止 ガス漏れの際は ・操作部のスイッチを入れたり切ったりしない ・窓を開けて換気する 引火し、ガス爆発の原因になります。
 水ぬれ禁止 ・モーターやスイッチなどの電気部品に洗剤や水をかけない ショートや感電の原因になります。	 分解禁止 ・絶対に分解したり、修理・改造はしない ※修理は販売店、工事店、または弊社窓口にご相談してください。 火災・感電・けがの原因になります。
 必ず守る お手入れの際は ・必ず操作部の切スイッチを押す ・電源プラグを抜くか、機器用の屋内ブレーカーを切る 	 禁止 ・電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。
 ぬれ手禁止 ・ぬれた手で行わない 感電やけがの原因になります。 	 アースする ・アースを確実に取り付ける 故障や漏電のときに感電する原因になります。アースの取り付けは販売店にご相談してください。

警告

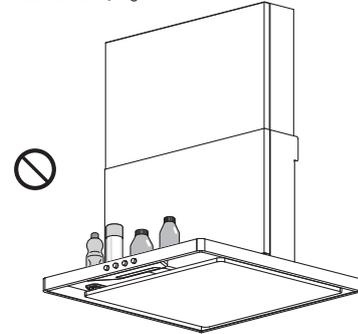


- ・調理中、油に火がついたときは運転を止める

火の勢いがより強くなり、火災の原因になります。



- ・レンジフードの上に物を置かない
落下してけがをしたり、火災や故障の原因になります。



- ・炎のあがる調理はしない

レンジフードの動作により炎の勢いが強くなり、火災の原因になります。



- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火し、火災の原因になります。



- ・長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグを抜くか機器用の屋内ブレーカーを切る
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



- ・電源コードをキズつけたり・無理に曲げたり・引っ張ったり・ねじったり・たばねたり・高温部に近づけたり・重い物を載せたり・挟み込んだり・加工したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

注意



- ・本体に異常な振動が発生したときは使用しない

機器や部品の落下により、けがの原因になります。



- ・照明を直接見ない

目がくらんだり、傷めたりする原因になります。



接触禁止

- ・調理中は、整流板や周辺の部品に手を触れない

高温になるため、やけどやけがの原因になります。



禁止

- ・フード本体にぶら下がったり、もたれたりしない

落下して、けがの原因になります。



必ず守る

- ・お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する
金属部品などの切り口や本体の突起、角などで、けがの原因になります。



必ず守る

- ・お手入れは、整流板やファン、スピナー、オイルトレイ、モーターなどの部品が十分冷めてから行う
やけどの原因になります。



必ず守る

- ・お手入れの際、ファンやスピナー、オイルトレイなどの部品を落とさないように両手でしっかりと支える

部品が大きく重いため、落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります。

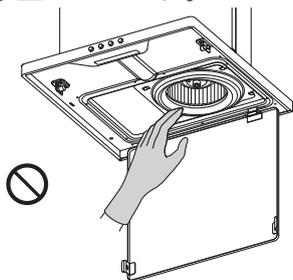
安全上のご注意 (必ずお守りください) ②

⚠️ 注意



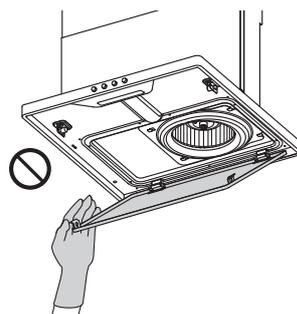
接触禁止

- ・ 運転中や停止後しばらくの間は、ファンやオイルトレイの中に指や物を入れない
ファンの回転が止まっていることを確認してください。
けがの原因になります。



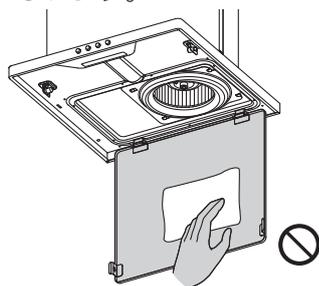
必ず守る

- ・ お手入れの際に外した整流板やファン、スピナー、オイルトレイなどの部品の取り付けは両手で確実にを行う
部品が大きく重いため、落下により、けがの原因になります。



禁止

- ・ 整流板を本体から取り外さずにぶら下げた状態ではお手入れをしない
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります。



お願い

- 調理機器を使用するときは、必ずレンジフードを運転してください。

運転しないとレンジフード内の温度が上がり、機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

- 調理機器の空だきは絶対にしないでください。

機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

- IHクッキングヒーター(電気コンロ)使用时、レンジフードがあたたまりにくいいため、結露が生じる場合があります。

特に冬期など気温が低い状況では結露しやすいので、こまめにふき取ってください。

- レンジフード運転時は、十分な給気を確保してください。

給気が不足すると、換気性能が低下したり、レンジフードに異音・振動が発生する原因になります。とびらが開きにくくなったり、すきま風の音が大きくなるなどの現象が発生します。

- グリル付の調理機器と合わせて使用する場合、グリル排気口から出る排気によって、壁パネルが結露することがあります。

結露した場合は、ふき取って使用してください。

- 運転中に電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切らないでください。

故障の原因になります。

お願い

■LED照明が点灯しているときに、近くでテレビやラジオを使用すると、雑音が入る場合があります。その際はテレビやラジオを遠ざけるか、またはテレビやラジオの向きを変えてください。

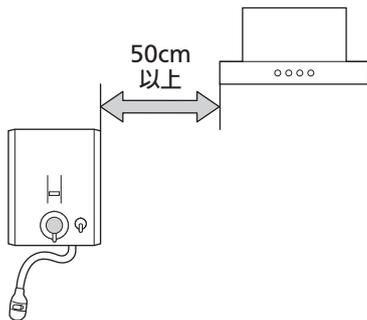
■エアコン、扇風機などの風が直接当たらないようにしてください。

風の影響で吸い込みが悪くなります。

■湯沸器はレンジフードから50cm以上離してください。

レンジフードの下部には湯沸器を絶対に取り付けしないでください。

機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

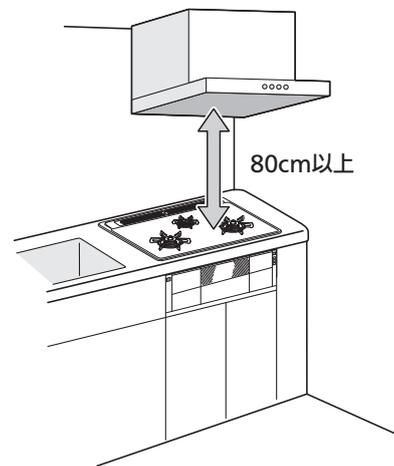


■気温が低いときに使用されるとレンジフードの表面が結露することがあります。

結露した場合は、ふき取って使用してください。

■調理機器の真上、80cm以上に取り付けてあるか確認してください。

火災予防のため、レンジフードの下端から調理機器の上端まで80cm以上（調理機器が防火性能評定品の場合は、60cm以上）が必要です。

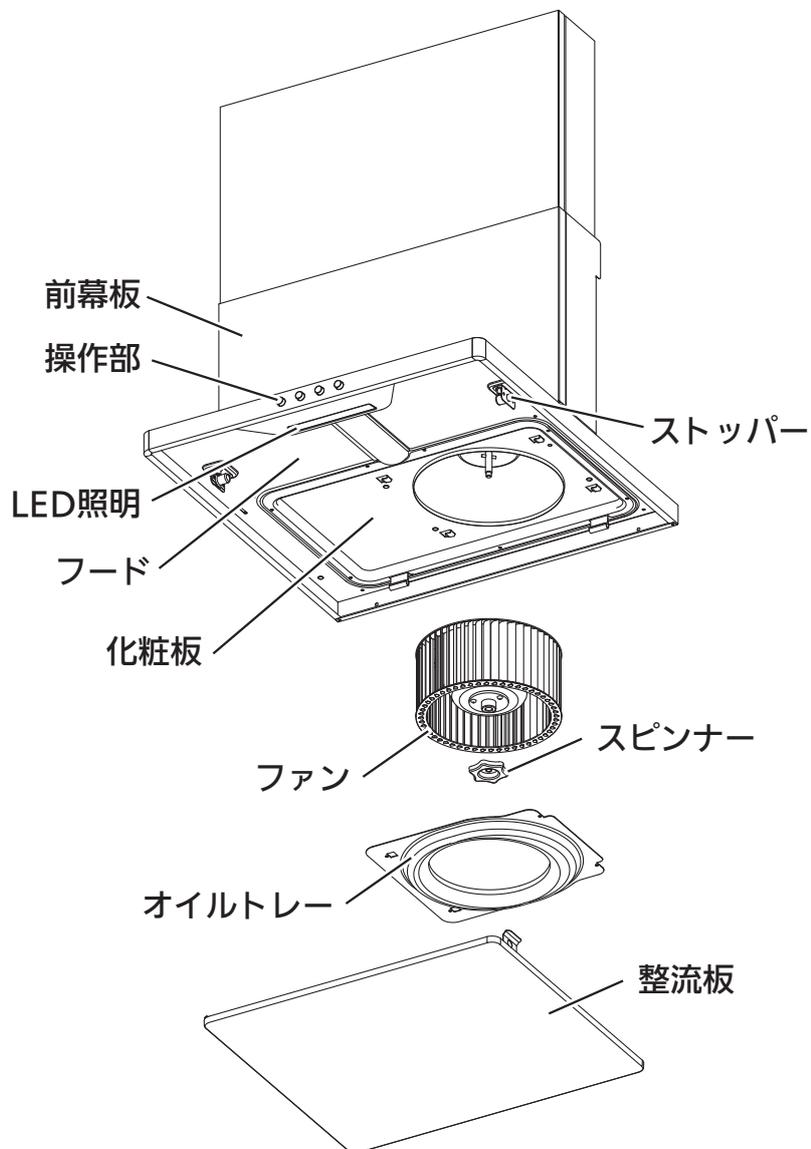


各部のなまえとはたらき

本 体

※イラストは、左排気仕様(製品名末尾:L)で説明しています。

右排気仕様(製品名末尾:R)の場合は、化粧板の開口、ファンの位置が左右逆になります。



操作部

運転・風量スイッチ

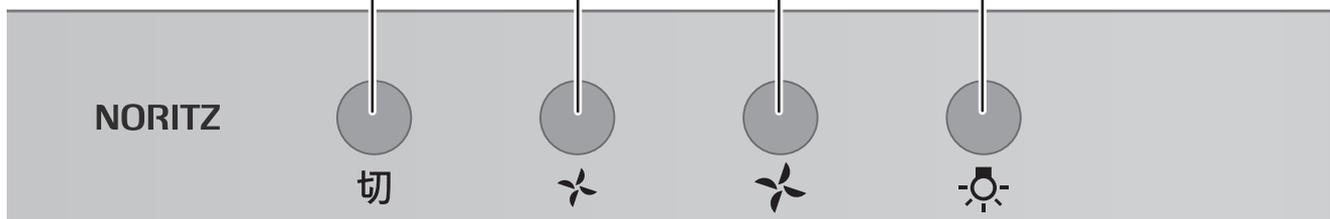
- ・運転を開始します。
- ・風量を切り替えます。

切スイッチ

- ・運転を停止します。
(照明は消えません)

照明スイッチ

- ・LED照明の点灯/消灯をします。



使いかた

運転前のお願い

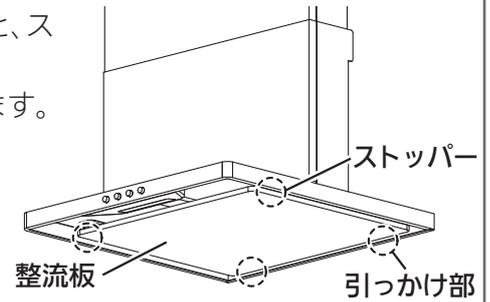
整流板を軽く手で上下に動かし、確実に取り付けられていること、ストッパーがはまっていることを確認する。

※整流板が正しく取り付けられていないと、換気性能が低下します。

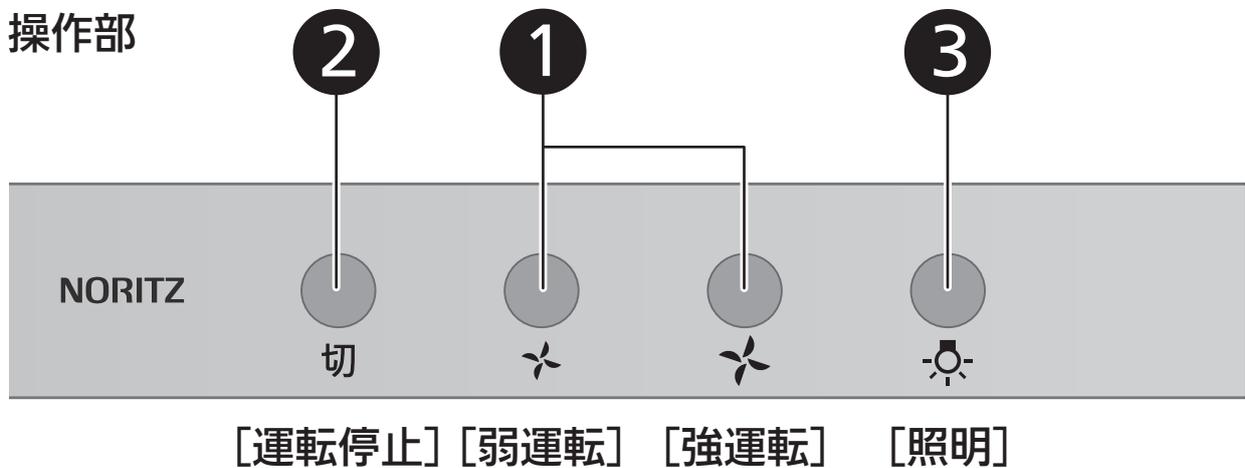
また、落下によりけがの原因になります。

警告

・整流板が外れても、運転(ファンの回転)は自動で止まりません。
けがの原因になります。



操作部



1 運転する

- 運転・風量スイッチを押す。
- 押すと運転します。
 - ✧[弱]：静かに運転したいとき(油煙の少ないとき)
 - ✧[強]：早く換気したいとき(油煙の多いとき)

2 運転を停止する

- 切スイッチを押す。
 - ※運転が停止したことを確認してください。
 - ※切スイッチでは、照明は消えません。

3 LED照明を点灯および、消灯する

- 照明スイッチを押す。
- 押すと照明が点灯し、もう一度押すと消灯します。

お手入れ ①

警告



お手入れの際は
 ・必ず操作部の切スイッチを押す
 ・電源プラグを抜くか、機器用の屋内ブレーカーを切る



ぬれた手で
 ・ぬれた手で行わない
 感電やけがの原因になります。



・モーターやスイッチなどの電気部品に洗剤や水をかけない
 ショートや感電の原因になります。

注意



・お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する
 金属部品などの切り口や本体の突起、角などで、けがの原因になります。



・運転中や停止後しばらくの間は、ファン、オイルトレイなどの中に指や物を入れない
 ファンの回転が止まっていることを確認してください。けがの原因になります。



・お手入れは、整流板やファン、スピナー、オイルトレイ、モーターなどの部品が十分冷めてから行う
 やけどの原因になります。



・お手入れの際、ファンやスピナー、オイルトレイなどの部品を落とさないように両手でしっかりと支える
 部品が大きく重いため、落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります。



・お手入れの際に外した整流板やファン、スピナー、オイルトレイなどの部品の取り付けは両手で確実に
 部品が大きく重いため、落下により、けがの原因になります。

お手入れ洗剤・道具などについて

使ってよい	 スポンジたわし  やわらかい布  やわらかい歯ブラシ  台所用中性洗剤	
	キズの原因になるもの  ナイロンたわし  クレンザー  亀の子たわし  ミガキ粉  金属たわし  硬い歯ブラシ  スポンジたわし裏面	※部品・塗装の表面にキズがつき、はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。 ※研磨剤などがファンの中に入り、ファンの脱着不良の原因になります。
	変質の原因になるもの  漂白剤、酸性洗剤、アルカリ性洗剤  シンナー、ベンジン、アルコール  弱酸性洗剤、弱アルカリ性洗剤 食器洗い乾燥機の使用	※部品、塗装の表面が変質し、はがれ、変色、さび、樹脂部品の割れの原因になります。 ※ファンが変質し、ファンの脱着不良の原因になります。 ※食器洗い乾燥機で洗浄することにより、変色や変質し、ファンの脱着不良の原因になります。
	キズ、変質の原因になるもの  歯みがき粉  クリームクレンザー  重曹	※部品、塗装の表面が変質し、キズ、変色、さび、樹脂部品の割れの原因になります。 ※研磨剤などがファンの中に入り、ファンの脱着不良の原因になります。
	故障の原因になるもの  スプレー式洗剤	※直接かけて使用すると機器内部に洗剤が入り、故障の原因になります。必ずやわらかい布やスポンジたわしなどに含ませてから使用してください。
	火災の原因になるもの  可燃性スプレー、浸透液、潤滑剤	※引火するので、絶対に使用しないでください。

お手入れ②

◎お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する

お手入れするときのお願い

- 部品の変色、変質、変形防止のため、高温(手を洗えない温度)の湯でつけ置き洗いや食器洗い乾燥機の使用などはしないでください。
- 汚れを長期間放置すると汚れが落ちにくくなったり、部品が外れなくなったりすることがあります。早めにお手入れしてください。
- お手入れ時は、調理をやめて鍋などはレンジフードの下に置かないでください。
- 高いところでの作業は、足元に十分注意してください。

日常のお手入れ

お手入れの目安：ご使用のたびに

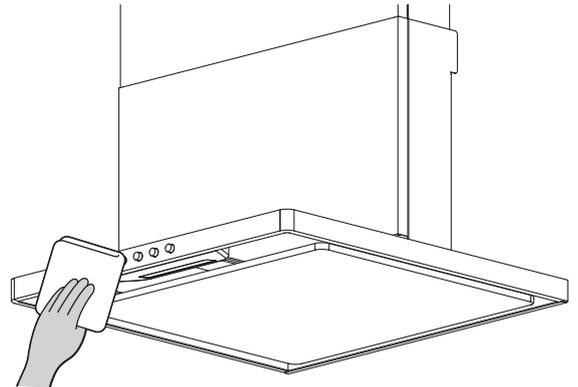
お手入れ方法

整流板

水分を含ませたスポンジ、ふきんなどで表面の汚れをふき取る。
(がんこな汚れの場合は、9ページ参照)

レンジフード本体

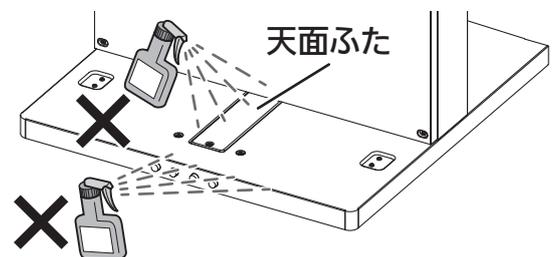
ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取り、からぶきする。



警告

• 操作部や操作部の上の天面に直接液体洗剤や水をかけない

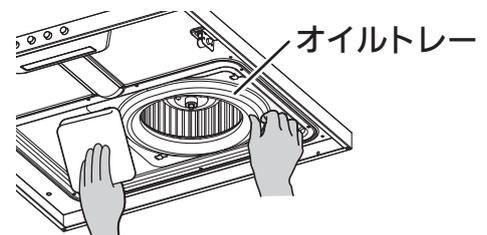
天面ふたの内部の電気部品に水(液体)が入り、ショートや感電の原因になります。



注意

• レンジフード内側のお手入れは、オイルトレイが外れないように、オイルトレイを支えながらふき取る

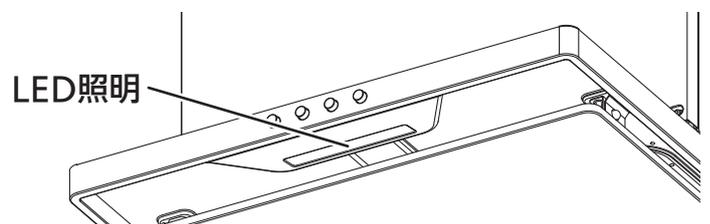
オイルトレイが落下するとけがをしたり、油がたれるおそれや、部品のキズ、変形の原因になります。



LED照明のお手入れ

お手入れ方法

- ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取る。
- その後、洗剤が残らないように水で湿らせた布で洗剤をよくふき取る。



お手入れ③

整流板のお手入れ

・汚れが気になれば都度お手入れしてください。

お手入れの目安：3ヶ月に1回程度

取り外しかた

1. 整流板を両手で支え、整流板の左右のストッパーを押してゆっくり外す。
2. 整流板を約20cm下ろして手前に引き、整流板の引っかけ部(奥2カ所)を外す。
※必ず左右同時に外してください。整流板の引っかけ部(奥2カ所)が変形する原因になります。
※油や結露水が整流板内にたまっていることがありますので、整流板を取り外すときは内側を確認し、たまった油や結露水をキッチンペーパーなどでふき取ってください。

警告

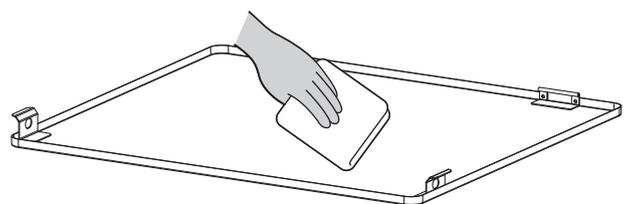
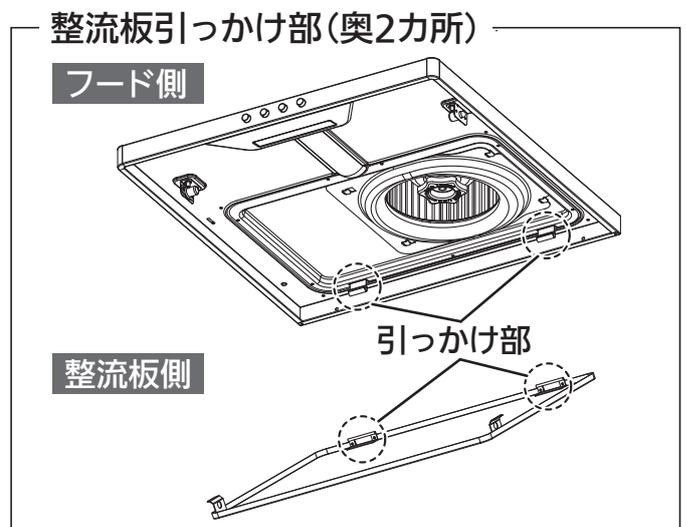
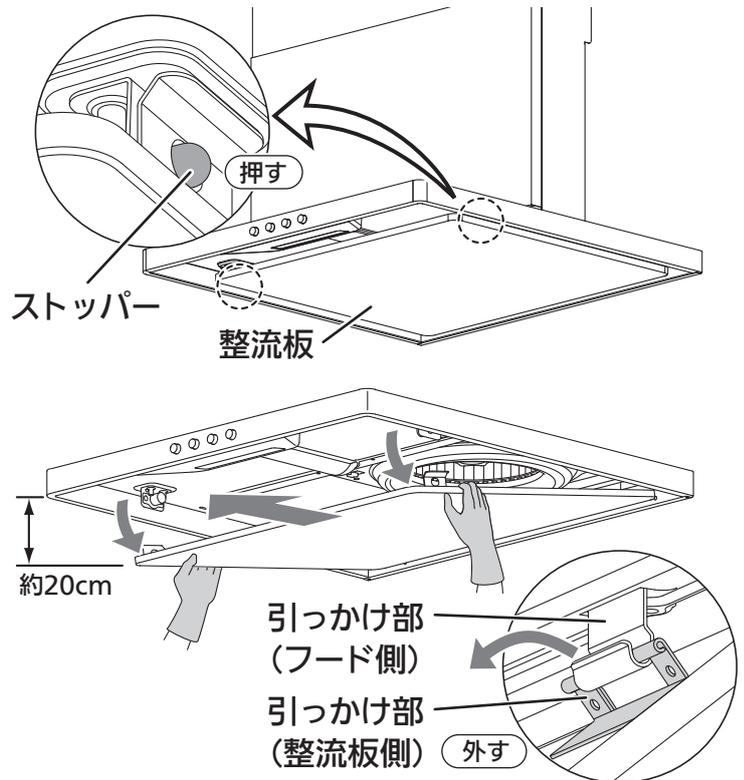
- ・整流板の取り外し、取り付けの際は、必ず操作部の切スイッチを押す。
- ・整流板が外れても、運転(ファンの回転)は自動で止まりません。けがの原因になります。

お手入れ方法

- 整流板は、水分を含ませたスポンジ、ふきんなどで汚れをふき取る。
- がんな汚れの場合は、台所用中性洗剤に浸したスポンジ、やわらかい歯ブラシなどで汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

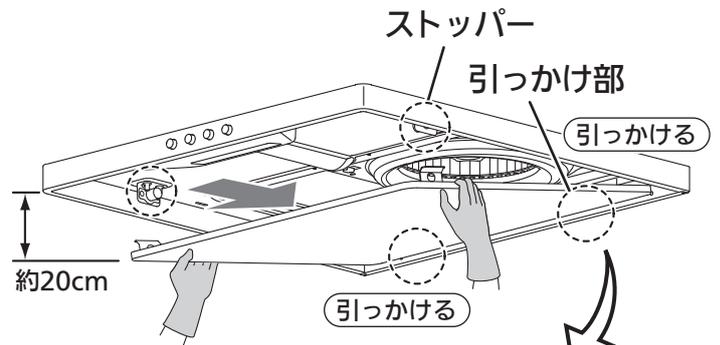
- ・外した整流板は平らな場所でお手入れをしてください。変形・キズの原因になります。



整流板のお手入れ

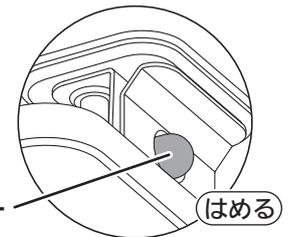
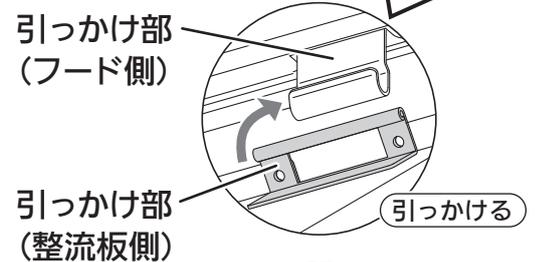
取り付けかた

1. 整流板を両手で支え、約20cm傾けた状態で、整流板の引っ掛け部（奥2カ所）をフード側の引っ掛け部へ、奥に向かって確実に引っかける。

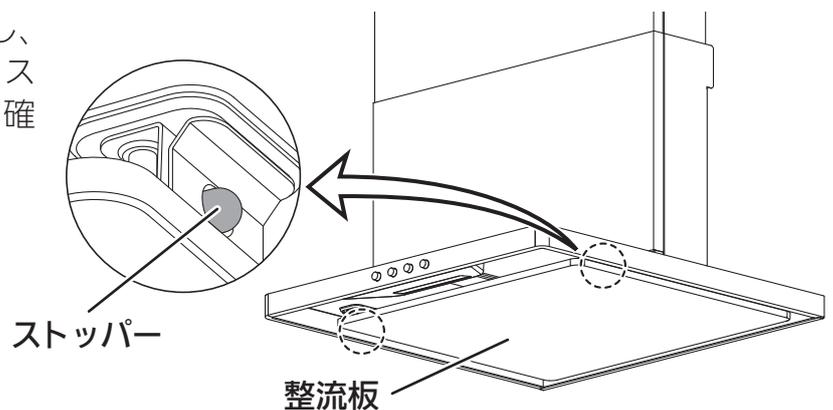


2. 左右のストッパーにはまるまで押し込む。

※ストッパーがはまらないときは、整流板の手前を上を持ち上げ、左右のストッパーを押し、整流板の左右をはめる。



3. 整流板を軽く手で上下に動かし、確実に取り付けられていること、ストッパーがはまっていることを確認する。



お手入れ ④

オイルトレイ・ファンのお手入れ

お手入れの目安：2ヶ月に1回程度

取り外しかた

1. 整流板を取り外す。
(整流板の取り外しかたは9ページ参照)

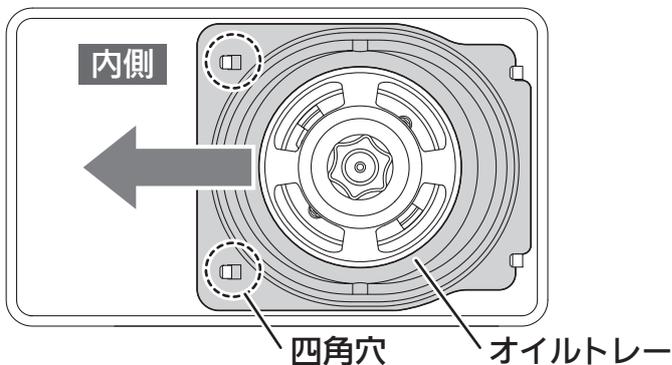
2. オイルトレイを取り外す。

お願い

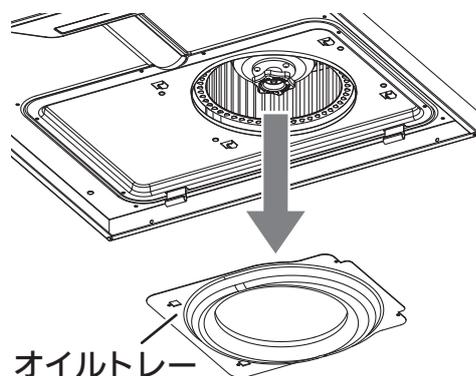
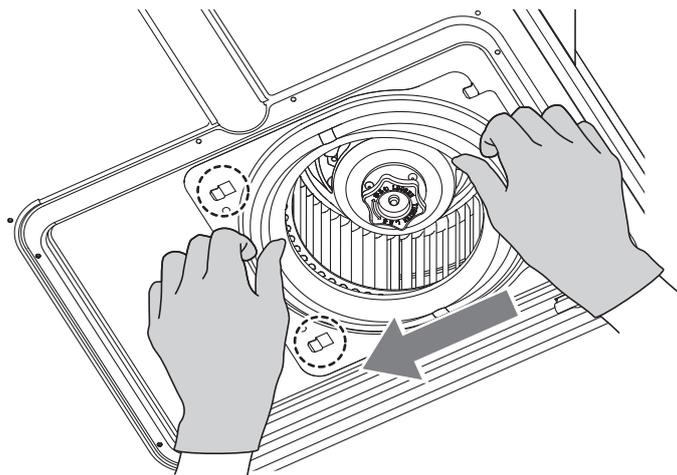
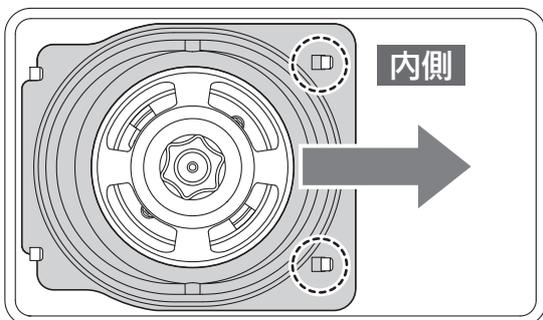
・取り外しのときは、オイルトレイに油がたまっている場合があります。油たれに注意してください。

- ①溜まった油や結露水をこぼさないように注意しながら両手で内側へ水平にスライドする。
- ②オイルトレイの四角穴にツメが合ったら、下方向にゆっくり外す。

左排気仕様(製品名末尾:L)



右排気仕様(製品名末尾:R)



※イラストは左排気仕様
(製品名末尾:L)

⚠ 注意

- ・部品を外す時は、部品を落とさないように両手でしっかりと支える
部品が大きく重いため、落下するとけがをしたり、部品のキズ、変形の原因になります。

オイルトレイ・ファンのお手入れ

3. ファンを取り外す。
- ①必ず片手でファンを支えながら、スピナーを右(ゆるむ)方向に回す。
 - ②両手で支えながらファンを取り外す。

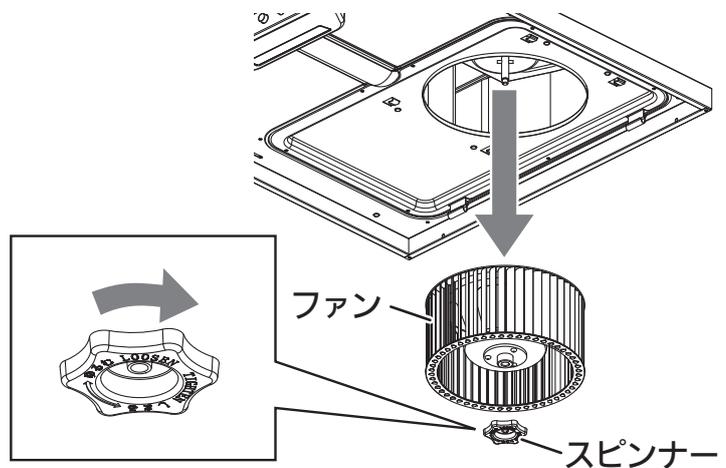
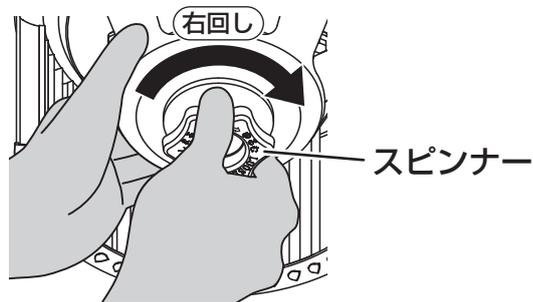
⚠注意

・スピナーを外すとファンが自重で落ちてくるので注意する

落下するとけがをしたり、部品のキズ、変形の原因になります。

お願い

- ・スピナーを取り外すときは、必ずファンを支えて両手で行ってください。
- ・ファンを強く押さえたり、ぶつかけたり、落としたり、変形させないでください。異音や振動の原因になります。



○取り外すときのポイント

スピナーの取り外しが、かたくてまわらないとき

- ・スピナー中央のモーターシャフトの先端の汚れを中性洗剤を含ませた台所用スポンジやふきんなどで取る。

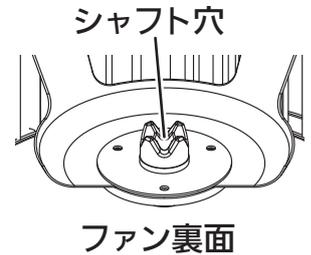


お手入れ⑤

オイルトレイ・ファンのお手入れ

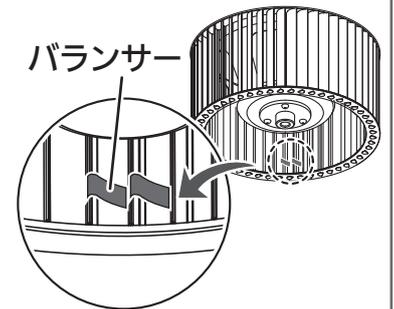
お手入れ方法

- 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯(約40℃)に浸し、洗剤が残らないよう水洗いして水気を取る。
- 水洗い後、ファンのシャフト穴に異物(残さいカス・米・ゴマ・ラップ・髪の毛など)が入っていないか確認する。
異物がある場合は、水ですすいで取り除く。



お願い

- ・ファンを強く押さえたり、ぶつけたり、落として変形させないでください。
異音や振動の原因になります。
- ・ファンの回転バランスをとるために balanser (重り) が付いている場合がありますが、絶対に取り外さないでください。
取り外すとバランスがくずれ、吸い込みが悪くなったり、異音、故障の原因になります。



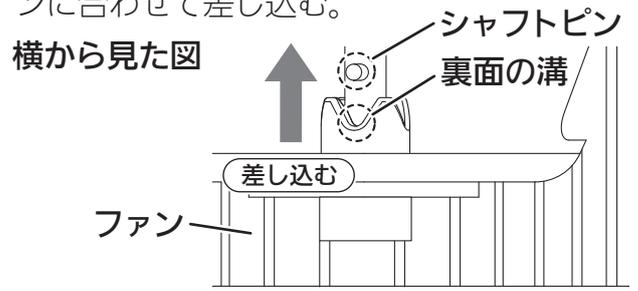
オイルトレイ・ファンのお手入れ

取り付けかた

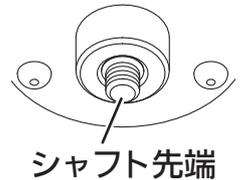
1. ファン取り付け
 - ①ファンをモーター側のシャフトに差し込む。
 - ②ファンをシャフト先端が見えるまで差し込む。
 - ③必ず片手でファンを支えながら、スピナーを水平にして左(反時計)方向に回してファンを固定する。

○取り付けるときのポイント

ファン裏面の溝をモーター側のシャフトピンに合わせて差し込む。

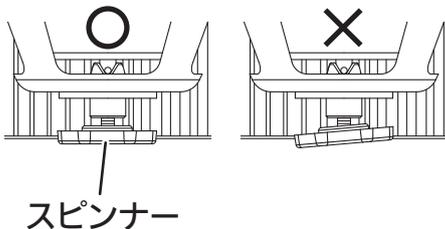


裏面の溝にシャフトピンが入らないとシャフトの先端が出てきません。

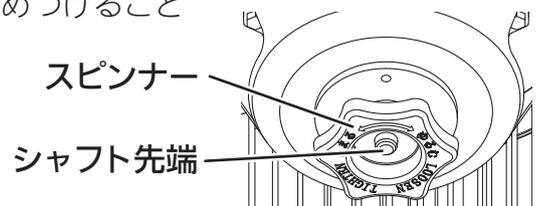


○取り付けるときのポイント

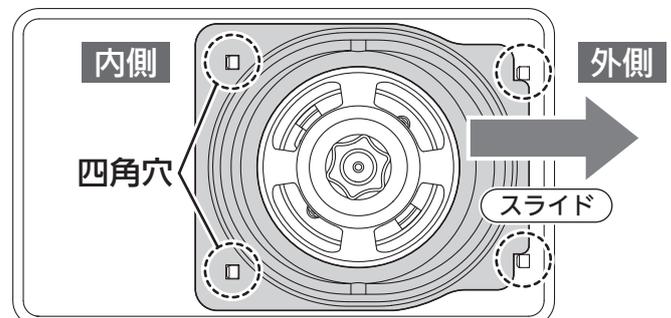
- ・スピナーをしめつけるとき斜めにならないこと



- ・スピナーをしめつけるときシャフト先端が出てくるまでしめつけること



2. オイルトレイを取り付ける
 - ①オイルトレイの四角穴(2カ所)をツメ(機器側)に合わせる。
 - ②外側にスライドさせ、確実に4カ所のツメの奥まで差し込む。
3. 整流板を取り付ける。
(整流板の取り付けかたは10ページ参照)



※イラストは左排気仕様
(製品名末尾:L)

⚠注意

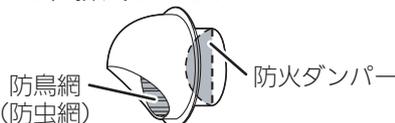
- ・部品を取り付けるときは、部品を落とさないように両手でしっかりと支える
部品が大きく重いため、落下するとけがをしたり、部品のキズ、変形の原因になります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう1度お調べください。

処置をしても、なお異常があるときはご使用を中止し、販売店または、弊社窓口に連絡してください。

症 状	考えられる原因	処置方法	参照 ページ
●スイッチを押してもファンが回らない ●運転しない	○機器用の屋内ブレーカーが「切」になっている ○モーターに異常がある	●機器用の屋内のブレーカーを「入」にする ●修理を依頼する 部品交換は販売店または、弊社窓口に依頼する	— 裏表紙
●LED照明が点灯しない	○LED照明に異常がある ○機器用の屋内ブレーカーが「切」になっている	●修理を依頼する 部品交換は販売店または、弊社窓口に依頼する ●機器用の屋内のブレーカーを「入」にする	裏表紙 —
●ファンが外れない	○スピナーを左方向(反時計回り)に回している ○油やほこりなどでかたまっている	●スピナーを右方向(時計回り)の方向に回す (※片手でファンを支えて行ってください) ●スピナーの中心のモーターシャフト先端の油汚れを取る	12 12
●ファンが取り付けできない	○ファンのシャフトが入る穴に異物が詰まっている ○誤ったお手入れでファンが変形・変質している ・食器洗い乾燥機などで洗っている ・研磨剤入りの洗剤(クリームクレンザーなど)を使用している	●ファンのシャフトが入る穴に水を入れて十分すすぐ ●ファンを水に入れた容器に浸してすすぐ ●修理を依頼する 部品交換は販売店または、弊社窓口に依頼する	13 13 裏表紙
●オイルトレイに油がたまらない	○整流板や本体に油がついている ○油料理の頻度や気候により油のたまり具合は異なる	●整流板や本体についた油は、その都度お手入れする ●オイルトレイに油がたまってから捨てる	9・10 11
●異音がする	○オイルトレイの取り付けが不十分 ○スピナーがゆるんでいる ○外からの給気が十分でない	●オイルトレイを取り付け直す ●スピナーを締め付ける (※片手でファンを支えて行ってください) ●窓・給気口を開け、十分な給気を確保する	14 14 —
●吸い込みが悪い	○外からの給気が十分でない ○エアコンや扇風機などの風で煙が横にもれる ○整流板がついていない ○屋外のベントキャップの防鳥網(防虫網)が目詰まりしている ○屋外の防火ダンパーが閉じていて、排気されない	●窓・給気口を開け、十分な給気を確保する ●エアコンや扇風機などの風が当たらないようにする ●整流板をつける	— — 10



仕様・アフターサービス

仕様

電圧 (V)	周波数 (Hz)	風量切替	消費電力 (W)	風量 (m ³ /h)		騒音 (dB)	質量 (kg)
				0Pa時	100Pa時		
100	50	強	85	530	420	48	60cm幅：13.5 75cm幅：14 90cm幅：15
		弱	45	270	—	34	
	60	強	99	505	420	48	
		弱	48	240	—	34	

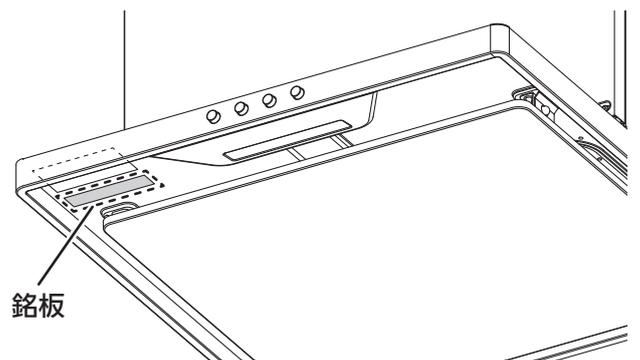
- ・消費電力、風量、騒音の測定は JIS C 9603 による。
- ・LED照明の消費電力：5W
- ・騒音値、風量は実際の使用条件では変化しますので、ご了承ください。
- ・レンジフードは使用していないときでも0.5W以下の電力を消費しています。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- ・修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(15ページ参照)をご確認ください。
- それでも不都合やご不明な点がある場合は、ご自身で修理せず販売店または、弊社窓口(裏表紙)にお問い合わせください。

1. 品名：レンジフード
2. 製品名：(例) NFG6S20MSIR
3. 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
4. ご住所・お名前・電話番号・道順(できるだけ詳しく)



<修理料金のしくみ>

- 修理料金は①技術料 + ②部品代 + ③出張料などで構成されています。
- ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代金です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

保証書

取扱説明書の18ページが保証書になっています。

- ・保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されると、無料修理期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- ・無料修理期間経過後の修理については、販売店または、弊社窓口にお問い合わせください。修理によって性能が維持できる場合は修理(有料)いたします。

補修用性能部品の保有期間

- ・この製品の補修用性能部品《機能を維持するための必要な部品》の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

長期使用製品安全表示制度について

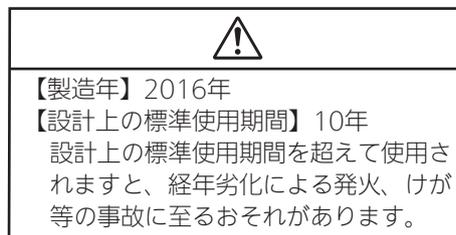
長期使用製品安全表示制度とは、長期間使用されることが多いために、経年劣化による重大事故が一定程度発生している製品について、経年劣化によるリスクの注意喚起を行う表示を義務付ける制度です。

● 本体への表示内容について ●

経年劣化により事故発生の危険度が高くなることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右記の内容を本体に表示しています。

なお、電気用品安全法施行前の機器についても自主的に当該表示を本体に行っています。

※表示シールの【製造年】の年数については、随時更新されます。



● 設計上の標準使用期間について ●

本製品は、設計上の標準使用期間を10年と算定しております。

設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです。「無料修理保証期間」とは異なるのでご注意ください。

(無料修理保証期間は保証書を参照願います)

<設計上の標準使用期間の算定の根拠>

本製品の設計上の標準使用期間は、次のように設定しています。

- 1) 始期・・・製造年
- 2) 終期・・・日本電機工業会自主基準 HD-116-4に基づいて想定した以下の使用条件にて耐久試験などを行い、「経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないこと」を確認した時期

■使用条件

項目	条件
1. 温度・湿度	20℃・65%
2. 電源電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
3. 設置条件	標準設置
4. 負荷条件	定格負荷
5. 1年の使用時間	2,410時間/年

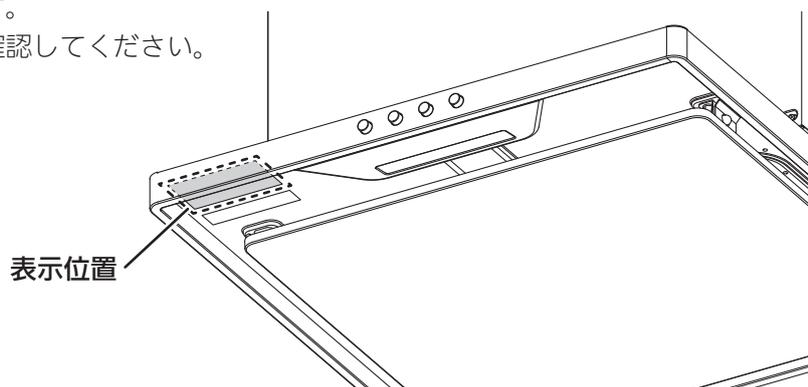
<ご注意ください>

使用頻度、使用環境、設置場所が標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用など本来の目的以外の方法で使用された場合は、本体に記載の設計上の標準使用期間よりも短い期間で経年劣化による発火、ケガなどの事故に至るおそれがあります。

● 表示位置について ●

本体に表示しています。

右記の [] 部を確認してください。



保証書

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

お客さま	ご芳名	様		製品名	NFG6S20MSIL
	ご住所				NFG6S20MSIR
販売店	店名	扱者印		NFG7S20MSIL	
	住所			NFG7S20MSIR	
	電話番号			NFG9S20MSIL	
お買い上げ日	年	月	日	NFG9S20MSIR	

〈保証対象部分・保証期間〉

1. 保証対象部分：機器本体
2. 保証期間：お買い上げ日より1年間

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、弊社が無料修理致します。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口へご連絡の上、修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (2) お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - (3) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、メッキの軽微な傷、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - (4) 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - (5) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - (6) 工事説明書及び取扱説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - (7) 業務用（喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等）でご使用になった場合。
 - (8) 機器に表示してある以外の使用燃料・使用電源（電圧・周波数）でご使用になった場合。
 - (9) 消耗部品の取り替え及び保守などの費用。
 - (10) 本書のご提示がない場合。
 - (11) 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者 **株式会社ノーリツ** 神戸市中央区江戸町 93 番地

■お客さまへ

1. この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
2. 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書のアフターサービスに関する項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

愛情点検	長年ご使用のレンジフードの点検を！	
	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを押しても回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。 ・運転中に異音がしたり振動がある。 ・異臭がする。 ・その他、異常を感じる。 	<p>ご使用中</p> <p>事故防止のため、必ず販売店に点検をご依頼ください。</p>

修理・点検・商品についてのお問い合わせは…	株式会社ノーリツ コンタクトセンター	通話料金無料	0120-911-026
	携帯電話からのお問い合わせは… 0570-064-910 (通話料がかかります)		

コンタクトセンターにおかけいただくと音声ガイダンスが流れますので、お問い合わせの内容によって番号をお選びください。

1 修理の受付・故障に関するお問い合わせ

■ 修理受付センター
365日24時間 修理受付
※修理訪問は日中、地域により休日有り
FAX 078-928-4831

2 有償点検・所有者情報に関するお問い合わせ

■ 点検センター
【受付時間】 ※土日祝日、夏期休暇、年末年始を除く
〈平日〉 9:00~17:30

3 商品に関するお問い合わせ・その他

■ お客さま相談センター
【受付時間】 ※年末年始を除く
〈平日〉 9:00~18:00
〈土曜・日曜・祝日〉 9:00~17:00
FAX 078-921-5656

個人情報の取り扱いについて

■ご連絡いただいた個人情報はお問い合わせ対応に必要な範囲で使用し、当社規定により厳格に管理します。なお、個人を特定できない情報に加工し、ノーリツグループのサービス向上や製品開発等に利用させていただきます。■ご連絡いただいた個人情報に誤りがある場合、当社からご連絡できない場合があります。■ご連絡いただいた個人情報は、以下の場合を除き、第三者に開示・提供致しません。(1) 修理や各種ご案内・お問い合わせ対応のために当社関係会社や販売店等へ連絡する場合 (2) 機密保持契約を締結した外部業者に業務を委託する場合 (3) 法令等にもとづく場合 ■お客さまご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止等に関しては、弊社総務部 個人情報担当 (TEL 078-391-3361 受付時間/平日9:00~17:00) にご連絡願います。